

Information

会報誌が届いていない卒業生をご存知の方へ

愛知産業大学造形学部・経営学部を卒業したのに会報誌が届いていないという方をご存知ありませんか。会報誌が転居先不明などで届かなかった場合は、次回からの会報誌発送を止めています。もし、届いていないという方をご存知でしたら、ご本人様から、現在の連絡先を本誌連絡先までお知らせいただきますようお願いいたします。

校友会 web サイト

校友会では下記URLでwebサイトを運営しています。最新情報の閲覧はもちろん、住所変更、アンケートの入力などがwebサイト上からも可能ですのでご利用ください。

PC / 携帯共通

<http://www.asu-mate.com>

役員・常任役員の募集

校友会とは、母校と卒業生とのネットワークづくりや、親睦を深めるための活動を目的として発足された団体です。運営は卒業生各期の代表である役員と常任役員が行っています。役員は年に1回以上、役員会にて計画された校友会活動についての決議を行います。常任役員は、校友会活動の計画と実際の運営を行います(現在は、メーリングリストにて活動中)。

特に、造形学部建築学科生と経営学部生の役員を募集中です。参加ご希望の方は、下記までご連絡ください。また、役員とあわせて、活動にご参加いただける有志の方の募集も行っておりますので、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

連絡先

〒444-0005
愛知県岡崎市岡町原山12-5 愛知産業大学 校友会
fax:0564-48-7756 mail:info-koyu@asu.ac.jp
※スタッフ常駐ではないため、なるべくメールでのご連絡をお願いします。

愛知産業大学 校友会会報誌 ASU communication vol.08 2010年9月14日発行

平成22年度校友会総会 | 日時：平成22年10月10日(日)12:30~13:00 場所：愛知産業大学 コミュニティホール前 バスロータリーステージ

第18回原山祭開催日(2日目)に行います。実施内容は、平成21年度活動報告と平成22年度活動計画。同日、校友会主催のイベントもご用意していますので、卒業生の皆様や教職員の方々はぜひご参加いただけますようお願いいたします。

○10月10日(日) 校友会総会 12:30~13:00 校友会の活動報告を行います。詳しくは、校友会webサイト(<http://www.asu-mate.com>) 卒業生の皆さま「コミュニティホール前 バスロータリーステージ」にお集まりください。(PC/携帯共通)でアナウンスしています。



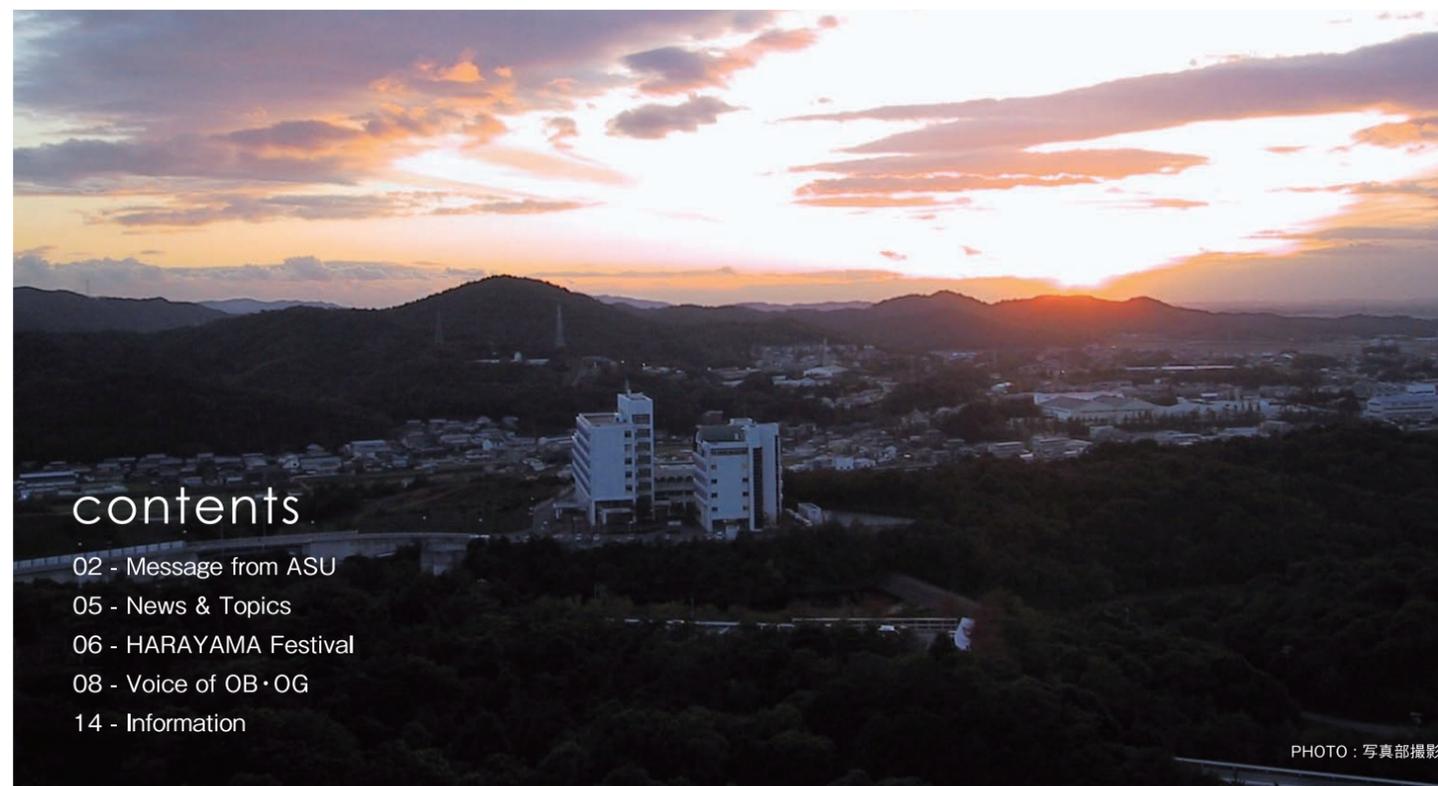
会員の活動を支援します!

愛知産業大学校友会では後援事業として、卒業生数名が主催して自主的に行うグループ展や、卒業生を対象とした講演会、研修会、非営利事業などの企画に対して、ある程度の費用を支援します。ただし、校友会の後援事業として適切であるか審査を行います。

後援の申請方法

申請方法や申請に必要な書類は、メール(下記アドレス)にてお問い合わせください。

連絡先: info-koyu@asu.ac.jp



contents

- 02 - Message from ASU
- 05 - News & Topics
- 06 - HARAYAMA Festival
- 08 - Voice of OB・OG
- 14 - Information

PHOTO : 写真部撮影

MESSAGE FROM ASU



会長新任
水野 広大



校友会 会長新任のごあいさつ

皆様、ますますご健勝のことと申し上げます。校友会を代表して今年の3月にご卒業なされました新しい正会員(卒業生)の皆様を歓迎いたします。会長に就任致しました、造形学部デザイン学科12期卒業生の水野広大です。大好きな愛産大の「校友会」の会長になることができ、とても嬉しいです。と言っても「校友会」自体の存在を知らなかったり、知ってるけど何をしているのか分からない方がほとんどだと思います。私もその一人でした。簡単に表現すると「OB会」です。在学生の時に納めて頂いた入会費・同窓会費を使って、卒業生や大学との交流のために何か働きかけをすることが仕事です。大学祭に出店している「Tamari Bar」を知っていますか?あれも校

友会が企画・運営しています。この度新体制となった校友会ですが、これから何をしていくのか?すでに新役員が定期的に企画会議を行い、さまざまな意見をぶつけあっています。会議でも「在学生・卒業生の校友会の認知」がメインの議題であがっていました。今後はPR活動に力を入れた企画を行っていくことになりそうです。今年の大学祭では、より卒業生参加型の企画を行いたいと思っています。ぜひ大学に脚を運んで頂ければと思います。卒業生と大学が、もっと関係を持てるネットワークを築くためには、みなさんの協力が必要です。私の愛産大で過ごした4年間は、とても充実した時間でした。「そんな楽しい時間を4年で終わらせてなるものか!」そんな気持ちで頑張りたいと思います。

愛知産業大学 校友会会長 水野 広大

校友会とは?

校友会とは、いわゆる同窓会組織のことです。卒業生の各期・学部などの代表者が有志で役員となり決議を行う役員会、そして卒業生全体の代表として執行を担う常任役員で実施される常任役員会、また各種小部会などによって、卒業生同士の親睦や大学との交流、協力関係を通じて母校の発展を目的とした活動をしております。校友会の具体的な活動としては、準会員(在学生)向けの奨学金制度の実施、正会員情報の管理、会報誌やWebサイトの作成と運営、原山祭では展示イベントや卒業生、先生方との交流、待機場所を設置しております。これらの執行や決議に関しては、前述の委員会を実施してまとめています。校友会は、有志の卒業生が本来の仕事の合間に時間を作り、少しずつ協力し合って運営しております、今後も少しでも充実した会となるよう努力してまいりますので応援とご協力をよろしくお願いいたします。

学長就任挨拶

小川 英明 | 学長・造形学研究科長 / 都市計画学

大学は、育て合いの場所。
素晴らしいフィールドで、
未来を創り上げよう。

大学生生活の4年間は、人間的に成長する大切な時期です。今年6月には教職員が祝うなか、晴れて卒業生同士がキャンパスブライダルを行いました。人生のパートナーとなる伴侶との出会いや生涯を捧げる仕事との出会いなど、大きな転機が訪れる時期ともいえます。岡崎市の郊外の丘に広がるキャンパスは美しい自然に恵まれ、小規模ではありますが、温かさに満ちあふれています。この親密さこそ、愛知産業大学の最大の魅力です。

このたび学長就任にあたって私が切に願うのは、「大学が学生たちにとって居心地の良い場所」であることです。情報が発達する中で得てして孤立しがちな現代社会ですが、大学に行けば、そこには素晴らしい人生の師がいて、なんでも相談することができる。先輩と後輩が話し合いながら学園祭を盛り上げ、卒業生たちの開くワークショップに刺激を受け、クリエイティブな発想を育てていく…。まさに大学は「育て合い」の場所です。教職員は卒業生の皆様から社会の現状を学び、卒業生は教職員と語り合いながら、これからの時代のデザインを考える。こうした人と人との絆が、人間としての可能性を育み、明日を創り上げることでしょ。愛知産業大学は、造形学部や建築学部というクリエイティブな学部を有していることから、もっとも地域へ足を運び、街づくりにも参加していきたいですね。

学生の皆さんも、校友会の皆さんも、教職員もともに歩み、愛産大という素晴らしいフィールドを生かして、お互いに育ち合いましょ。



先生方の 異動情報

【2009年度にご退任】

学長 経営学部………田原昭之(教授)
造形学部………寶壺貴之(講師)

退任された先生方、在任中の熱心なご教授ありがとうございました。感謝の気持ちを込めて紹介させていただきました。

【2010年9月末にご退任】

経営学部………瀬川博義(教授)
造形学部………中里弘穂(准教授)

【2010年4月よりご就任】

経営学部………今井昌彦(教授)

サークル活動

2009・2010年実績



女子柔道部

2010年 第17回東海学生女子柔道優勝大会 優勝
(代表戦の結果敗退)
第62回熱田神宮奉納柔道大会 優勝
全日本ジュニア柔道体重別選手権大会
愛知県予選 ベスト16位
全日本学生柔道優勝大会 出場
国民体育大会柔道競技成年女子
愛知県代表に選出

女子柔道部webサイト
<http://www.asu.ac.jp/judo-girls/>



男子バレーボール部

2010年 春季2部リーグ 3位
東海大学バレーボール選手権 出場
西日本大学バレーボール選手権 ベスト32

男子バレーボール部、後藤研究室
<http://www.asu.ac.jp/hgoto/>

校友会の皆様が、卒業生であることに誇りを持てる大学へ。
愛知産業大学は、教員はもちろん、職員や在学生が一体となって大学の活性化を図っています。
そして、その思いは着実に形になってきています。
母校のいま、そしてこれからの、熱い視線と応援をお寄せください。



男子ゴルフ部

2010年 中日杯争奪中部学生ゴルフ選手権競技 6位入賞
中部学生ゴルフ春季学校対抗戦 1部 3位
(全国大学対抗戦 初の出場権獲得)
東海テレビ杯争奪中部学生ゴルフ選手権 19位タイ
第47回全国大学ゴルフ対抗戦 17位

女子ゴルフ部

2010年 中日杯争奪中部学生ゴルフ選手権競技 7位入賞
東海テレビ杯争奪中部学生ゴルフ選手権 8位タイ
愛知県アマチュア選手権競技 8位



硬式野球部

2010年 春季リーグ戦2部 8勝5敗 勝ち点3 3位
硬式野球部webサイト
<http://www.asu.ac.jp/baseball/>



ボクシング部

2010年 第49回中部学生ボクシング選手権大会
団体 準優勝

この他にも、31のクラブ・サークルが活動中です。

2010

愛知産業大学 大学祭

第18回

原山祭

2010
10/9(土)・10(日)
10:00~18:00

原山祭実行委員より

今年も愛知産業大学の大学祭＝原山祭が開催されます。現役学生はもちろん、地域の皆さん、卒業生の方々など、全員一緒になって、熱く盛り上がりましょう!! 今年「宴ーうたげー」というテーマを掲げ、様々なイベントに力をいれています。参加型イベントが多数催されますので、ぜひ一緒になって楽しみましょう。また学内の装飾にも注目です。詳細については、愛知産業大学のwebサイトにてお知らせいたします。 URL <http://www.asu.ac.jp/>

校友会企画 おとな原山祭 たまりバー

校友会では、卒業生同士の親睦促進や、在学生・大学との交流を目的とした企画事業を考えています。第6回は、恒例の原山祭にて校友会企画「おとな原山祭 たまりバー」を開催します。卒業生の勤めている会社のPRや、個人で製作している作品の室内展示コーナー「卒業生のお仕事・作品PRコーナー」、卒業生が出店運営する音楽演奏・衣類販売・アートスペース・飲食販売「おとなの原山祭村」など予定しています。ぜひ卒業生の方々にはご参加いただき、原山祭に足を運んでいただきますようお願いいたします。

- おとな原山祭……………10月9日(土)・10日(日)両日開催 10:00~17:00
場 所/愛知産業大学 コミュニティホール1階・コミュニティーホール前 バスロータリー
- Tamari Bar……………10月9日(土)・10日(日)両日開催 10:00~17:00
場 所/愛知産業大学 コミュニティーホール前 バスロータリー
卒業生優先の休憩場所、待ち合わせ場所などとしてご利用ください。
- 平成22年校友会総会……………10月10日(日)12:30~13:00
場 所/愛知産業大学 コミュニティーホール前 バスロータリーステージ
新会長の引き継ぎセレモニー、校友会の活動報告を行ないます。卒業生の皆さまにご参加願います。

※内容は一部変更になることがあります。

出 展 者
募 集 !

一人でも、卒業生のグループでも、モノ・コト問わず楽しい展示を実現しましょう。在学生・先生・卒業生同士のコミュニケーションやコラボレーションの場にも、お役にください。概要詳細および、エントリーは校友会webサイトにて案内します。



ARAYAMA FESTIVAL

卒業生の
たまり場



2010.10/9・10

Tamari Bar

■ コミュニティホール前 バスロータリー

校友会主催企画の基本コンセプト「卒業生がたまる場所づくり」の一環として、今年もTamari Barを開設します。各種ソフトドリンク、ノンアルコールカクテルなど、お好みで選び、気心の知れた同級生やゼミの先生とお話する場にご利用ください。同日同場所に「卒業生のイベント おとな原山祭」を予定しています。

詳しくは、校友会webサイト
<http://www.asu-mate.com>
(PC/携帯共通)でアナウンスします。



遠方から来られる卒業生の方々には、宿泊ホテルなどの案内もあります。



語り合い、心安らぐ場所。
現代人には、そんなコミュニティが必要だと思います。

山本 紋子 (やまもと あやこ)

愛知県岡崎市出身。小さいころから絵を描くことが大好きで、愛知産業大学に入学。写真実習の授業に触発され、卒業後、名古屋市の「共同写真企画」に在籍し、スポーツカメラマンとして活躍。8年間のカメラマン生活を経て、2004年、飲食業へ転身。2006年から3年間店長を務め、2010年2月鶏唐とダーツの店「Dining bar AA」をオープン。「チームとりから」というダーツチームを結成して、地域のリーグ戦にも参加。「お客様のハッピーが私の元気の活力」と意欲を燃やす。

鶏唐とダーツの店 Dining bar AA

〒446-0072 安城市住吉町3-2-12
TEL&FAX 0566-97-2155
営業時間：月～木/PM5:00～AM2:00
金～日/PM5:00～AM3:00
定休日：水曜日
http://ip.tosp.co.jp/i.asp?l=team_aa
Twitter:monzou3
Mixiコミュニティ「え～え～友の会」



VOICES OF BAR

絵を描くことを職業にできたらと、開学したばかりの愛知産業大学に入学しました。楽しかったですね。授業も当然頑張りましたが、遊びも24時間フル稼働。バンドを結成して学園祭でライブをしたり、同級生の下宿に先生も学生も集まって、夜通し飲みながら、デザイン談議に花を咲かせました。このころから飲食の仕事も楽しそうと感じていましたが、せっかく愛産大に入学したのだから、まずは学校で学んだことを職業にしようと考えていました。

面白かった授業は写真実習です。もともと作品を撮影してポートフォリオを作るための授業でしたが、スタジオを自由に使うことができたし、現像や写真の引き伸ばしも無料。1期生の特権だったでしょうね。それからはカメラ一直線。卒業後、名古屋の「共同写真企画」という会社で、少年野球や少年サッカーの試合を撮影するスポーツカメラマンになりました。スポーツには、ヘッドスライディングやシュートなど勝負を決める「瞬間」がありますが、そんな「瞬間」をファインダーに収めたときの達成感、何にも代えがたい喜び。スポーツ少年から「素晴らしい写真ありがとう」と手紙をもらったこともありました。重い写真機材をかついて、全国のスポーツ大会を撮影するので、大変な毎日でしたけど、5年間のバイト生活を経て、正社員に採用されたころには、この道でやっていけると確信しました。ところが、頭の片隅にあった飲食への想いが、どんどんふくらんでいったんですね。ちょうどそのころ、いきつけのBarで「飲食の仕事やってみたくないか」と相談したところ、従業員を募集中。タイミングが良かったんですね。8年間のカメラマン生活に区切りをつけ、飲食の世界に飛び込みました。

鶏唐とダーツの店 Dining bar AA 代表
山本 紋子 さん
(造形学部 産業デザイン学科卒・1期生)

Barって、その日1日の様々な出来事を改めて振り返ったりするのに、最も適した場所のひとつだと思います。自分以外の他人と会話などを通じて「心を通い合わせる」場所が現代人には必要なんだと思います。それはスポーツカメラマンの世界も同じ。ただ撮影するだけではなく、チームや関係者など大会に携わる方々とコミュニケーションしながら、みんなが感動する写真を撮影することだと思っています。人を思いやる心は、きっとどこの世界でも共通なんだろう。2004年に飛び込んだお店を今年2月に買い取って、オーナーとして新しいスタートを切ったばかりです。みんなが大好きな鶏唐を看板メニューに、ノンアルコールのカクテルも50種類以上用意。三河では珍しいダーツマシン「D1」も設置して、ダーツをしながら食事やお酒、会話を楽しめるお店にしました。

お店づくりにあたって、メニューやインテリアデザインが必要になってきますが、愛産大で学んだことが生きていますね。カクテルを作る時の色のセンスも、やはり愛産大で身に付けたものです。愛産大の校友会の皆さんにもよくご利用いただいていますし、私が店をやっていると聞いて駆けつけてくれる先生や同級生もいます。やはり縁なんだろうね。

このお店をご利用になる若いお客さんもそうですが、とかく学生時代は自分だけの世界に閉じこもりがちです。でも失敗を恐れず、いろんなことに挑戦してほしい。失敗すれば人の痛みもわかるし、多くのことを学ぶことができる。そしてその先に必ず、道は開けているのです。今こうして私が店をやっているのも、やはり今までの積み重ねがあるからこそ。人と人とのつながりを大切に、みんなが元気になるコミュニティづくりを目指して、これからも頑張ります!





HAPPY CAMPUS BRIDAL
二人を育ててくれた大学で、私たち、結婚します。

有限会社ケイズ／郡上市

上村 大輔 (かみむら だいすけ)

2004年造形学部デザイン学科卒業。在学中、学園祭の実行委員長として活躍。卒業制作で学長賞を受賞。卒業後、学生時代のアルバイト先である岡崎市のアパレル会社「MORE GAUCHE」に入社。同社を退社後、2007年、インターネットビジネススクール「APE」(岐阜市)の立ち上げに参加し、webデザイン講師も務める(現在も在籍)。2007年、父が経営する有限会社ケイズ(郡上市)に入社。2010年、「Good Job Lab」を友人とともに立ち上げ、地域振興やwebデザイン業務を行う。

オンラインショップ
「Takara Gallery(たからギャラリー)」主宰

藤川 真帆 (ふじかわ まほ)

2004年造形学部デザイン学科卒業。学生時代よりアパレルショップ「Twinkle Girl」の店長として活躍。卒業後、正式に入社。2006年に退社後、東京のアパレルメーカーに入社。2008年会社勤めを卒業し、1年間ワーキングホリデーを利用し、ニュージーランドに滞在。2009年に帰国後、海外で培った経験を生かし、オンラインショップ「Takara Gallery(たからギャラリー)」をオープン。

一生に一度のセレモニーだから、僕たちの手でキャンパスプライダルをプロデュース。

上村大輔さんと藤川真帆さんは、造形学部デザイン学科の同級生。10年越しの愛を实らせ、愛知産業大学で披露宴を挙げることになりました。結婚を祝福し、全面的にバックアップしたのは、担当ゼミの佐藤延男教授。キャンパスプライダルは大学にとって初の試みです。教職員や卒業生たちの惜しみない協力を得て、サプライズたっぷりの披露宴を演出。佐藤教授を交えて、キャンパスプライダルへの想いやエピソードを語っていただきました。

二人が出会った大学で披露宴ができれば…

佐藤: 3月10日に突然上村君から電話がかかってきて、「大学で披露宴ができますか」と聞かれた時には驚きました。でも、うれしかったね。僕のゼミで、卒業生同士の結婚は上村君で3組目。それほどみんな仲が良かったことですからね。こじんまりした大学ですが、アットホームな雰囲気は、愛知産業大学の大きな特長です。

上村: 僕らが出会ったのも大学だし、いろいろ思い出ができたのも大学です。

藤川: 私たちが付き合い始めたのが6月25日。付き合ってから10年目です。だったら、10年後の6月26日がたまたま土日だったので、その日に二人にゆかりの深い大学で披露宴ができれば、面白いだろうと。それがキャンパスプライダルの始まりでした。

上村: 結婚は一生に一度のセレモニーだから、式場にお任せしてオートマチックに行うのではなく、一つひとつ創り上げたいという思いがありました。

佐藤: なるほど。上村君はデザイナーとしてだけでなくプロデューサーとしても活躍しているわけだから、そういう意味でも、自分の結婚式をプロデュースするという経験は貴重になると思う。

学長や理事長も協力を約束

佐藤: 僕もできるかぎり応援したいと、学長や理事長に話したところ、とても喜んでくださって、全面的にバックアップすると約束してくれました。

藤川: 本当に佐藤先生は、最初からすごく協力的でした。自分で表を作成し先頭に立って教務課や総務課に連れて行ってくださって、挨拶をしたり、通りかかった先生方には「うちのゼミの卒業生が大学で披露宴を挙げるんだって、うれしそうに紹介してくださったりして。

佐藤: 大学で披露宴を挙げるからには、教員や職員に協力してもらわなければいけないからね。総務課は施設を管理しているし、教務課は施設の管理状況を監督している

ので、それぞれのセクションの協力が必要になってきます。最初は軽いノリで引き受けたけど、だんだん本格的になってきたね。出席者が160人というのもすごい! 大学を卒業してから、そこまで交友関係を広げて行ったんだね。その伸び率、成長ぶりを心から祝福します。

大学ならではの施設を生かし
サプライズを演出

上村: それにしても先生、結婚式って、案外大変ですね。

藤川: 引き出物のデザインから席次表のデザインまで、二人で話し合いながら創り上げてきましたが、やることの多さにびっくり。

上村: 両家の人たちを、ちゃんとおもてなししたいと思っていると、やることがどんどん増えていくばかり。

藤川: すいぶんサプライズも用意したんですよ。

上村: 第一弾は、階段教室で行うオープンセレモニー。

佐藤: そこへ僕が引っ張り出されるというわけか。

藤川: 家族に私たちが学んだ大学を見てもらいたかったし、友人の中には大学に入ったことがない子もいたから、そういう人たちに対して、佐藤先生に講義のような演出をしてもらえたらと。キャンパスプライダルだからこそ実現できる試みです。

佐藤: それは、責任重大ですね(笑)。コミュニティホールで披露宴を行うわけだけど、そこではどんなサプライズを用意しているの?

上村: 僕の友人のパティシエにデコレーションライブをやらせてもらっています。

藤川: デコレーションケーキを創るところ、みんな見たことがないだろうから、実演で見せたら面白いだろうなって。



一回り大きく成長した教え子に「おめでとう」の言葉を贈ります

佐藤 延男 教授

教授・造形学研究所・デザイン学専攻長

思い出深い大学で、世界にたったひとつのプライダルを。



上村:あと、親戚バンドのライブもあります。せっかく親族と友人が同じホールに集まるのに、交流できなくて寂しいじゃないですか。僕の親族にはギターのうまい人もいますし、ゴスペルを歌っている人もいます。弟はベースで、父と伯父さんがギター。僕はパーカッション。従兄がボーカルという、この日だけのスペシャルバンドです。

藤川:そして最後のサプライズは、お色直しです。母が結婚したときに着たウェディングドレスがあまりにも素敵だったので、母に内緒で実家から持ち出しました。母と私はサイズも背格好も同じですから、この際お色直しに着ちゃおうと。母は、きっと感動してくれていると思います。

卒業生や教職員も協力し、手作りで会場設営

佐藤:これでサプライズもそろったわけですが、設営や当日の運営は大変ですね。

上村:会場の設営やデコレーションは、友人や姉が手伝ってくれます。建築学科の友人や、在学中の友人も手を貸してくれるみたいです。

佐藤:コミュニティホールの設計図面を貸してくれ、っていうこともあったね。学科が違っても、協力し合えるっていうのは、うれしいことです。

上村:丘の上にある愛知産業大学ですから、アクセスはマイカーということになりますが、飲酒運転を避けるためにも、翌日までの駐車を許可していただきました。本当に、皆さまには感謝の念でいっぱいです。

佐藤:せっかくこれだけの施設があるのだから、大いに活用していただきたい。それがこれからの大学の姿なのでしょう。今回はたまたま卒業生がプライダルに活用してくれるのですが、これからは、地域や市民の皆さんのコミュニティの中心として、どんどん活用していただきたいですね。

大学祭や卒業制作に熱中した学生時代が今の僕たちのベースです

上村:デザインを仕事とする僕たちにとって、まさに大学はスタートラインでした。佐藤先生に教えていただいたことは、今の僕の基本となっています。

藤川:実際にデザインの第一線で活躍されている先生の授業は、とても刺激的で面白かったです。

上村:僕は大学1年からアパレルの会社で企画やデザインのアルバイトをしていたので、とても忙しかったんです。

佐藤:バイトでの経験も、将来へとつながったわけですね。

上村:そのままバイト先の会社に就職をして、Tシャツなど

のデザインをしながら、カタログやwebを制作していたのですが、それが現在の仕事に活かしています。今は、父の印刷会社で企画・営業・デザインを担当するかたわら、友人と地域振興やweb、デザイン業務を行うGood Job Labという会社を立ち上げ、郡上発の情報発信を行っています。

佐藤:デザイナーには、プロデューサー的な総合力も必要とされるわけですが、そんな能力も大学やバイトで培われていったようですね。

上村:確かに。大学に入ってから、デザインの魅力にどっぷりはまりました。すごく楽しかったですね。周りには意識の高い友達がいいたので、イベントやらうぜ、大学祭をやらうぜと、いろいろなることに取り組みました。

佐藤:上村君は、学園祭実行委員長として活躍していましたし、卒業制作でも学長賞を射止めました。真帆は、「とことん」というタイトルの卒業研究でしたね。岡崎の3人の職人さんを現代の若い感性でどのように捉え描くのか。そんなことを編集し、一冊の本にまとめた。でも展示にあたって、やっぱり真帆と喧嘩したよね。

藤川:全然、覚えていません。ごめんなさい。私は1年の時から、アパレルのショップで店長を任されていたから、学業と仕事を両立させるのが大変でした。デザインの基本的な考え方なんて、18歳の女の子に理解できるはずありません。卒業してから、先生方が授業で話してくれたことは、これだったんだって理解できるようになりました。

大学というステージを大いに活用して自分たちの可能性を広げよう！

佐藤:今回、このような形で大学が卒業生の結婚式に協力できたり、校友会の取材を受けたりと、卒業生の活躍を目の当たりにすることは、とてもうれしいことです。

藤川:今回のキャンパスプライダルで思ったんですけど、在校生もこうした卒業生のイベントにどんどん参加したら、もっといろんなことが吸収できると思います。

上村:大学生だからこそ、できることたくさんあると思う。僕も学生時代、こんなTシャツをデザインしたけど、アパレル会社に飛び込んだら、面白そうだから何か一緒にやろうと言ってきて、そこから道が広がっていったんですね。

藤川:やる気を応援してくれる先生がいるって、とても心強いことです。待っているばかりではなく、自分からどんどん挑戦してほしいと思っています。

佐藤:大学が君たちのようにたくましい先輩たちと在校生が交流する場所であれば、もっともっとフィールドは広がっていくことでしょう。君たちの活躍を期待しています。



晴れの日を祝う、愛産大の仲間とゲストたち。
新しいステージは、ここから始まります。

平成 22 年度 役員会報告

平成 22 年度校友会活動報告

1. 平成22年度臨時役員会……H22/2/23・4/17・6/13・7/11・8/21
2. 平成22年度役員会……H22/5/8
3. 平成22年度総会……H22/10/10
4. 校友会会報誌発行……H22/9/7

平成 21 年度会計報告

「収入の部」

前年度(平成20年度)繰越……………¥51,089,675
 入会費(平成21年度入学生数+3年次編入学生×¥4,000)
 造形学部101名+8名……………¥436,000
 経営学部118名+3名……………¥484,000
 同窓会費(平成21年度在籍者数×¥5,000)
 造形学部(1年109名、2年97名、3年108名、4年159名)……………¥2,365,000
 経営学部(1年121名、2年133名、3年98名、4年120名)……………¥2,360,000
 校友会育英・奨学金返還金 8/10~月々¥25,000……………¥350,000
 収入の部 計……………¥57,084,675

「支出の部」

広報事業費……………¥2,509,320
 企画事業費……………¥1,262,146
 情報事業費……………¥368,596
 校友会育英・奨学……………¥0
 事務費……………¥220,325
 備品購入費……………¥0
 支出の部 計……………¥4,360,387
 「合計」
 収入の部 計……………¥57,084,675
 支出の部 計……………¥4,360,387
 合計……………¥52,724,288

平成 22 年度校友会予算案

「収入の部」

前年度(平成21年度)繰越……………¥52,724,288
 入会費(平成22年度入学生数+3年次編入学生×¥4,000)
 造形学部124名……………¥496,000
 経営学部122名……………¥488,000
 同窓会費(平成22年度在籍者数×¥5,000)
 造形学部(1年121名、2年111名、3年86名、4年139名)……………¥2,285,000
 経営学部(1年122名、2年123名、3年120名、4年109名)……………¥2,370,000
 校友会育英・奨学金返還金 (H22/4/1~H23/3/30月々¥25,000) ¥300,000
 収入の部 計……………¥58,663,288

※学生数は5月時点の集計です。

「支出の部」

広報事業費……………¥2,550,000
 企画事業費……………¥2,000,000
 情報事業費……………¥750,000
 育英・奨学金……………¥1,200,000
 事務費……………¥500,000
 備品購入費……………¥50,000
 支出の部 計……………¥7,050,000
 「合計」
 収入の部 計……………¥58,663,288
 支出の部 計……………¥7,050,000
 合計……………¥51,613,288

平成 22 年度校友会活動計画

1. 広報事業計画 校友会会報誌「ASU communication vol.8」
2. 企画事業計画 大学祭参加企画 卒業生の作品・イベント Tamari Bar
3. 情報事業計画 校友会webサイト、リニューアル、メーリングシステム開発
4. 校友会育英・奨学金制度 校友会が育英基金を出資し運営します。(詳しくは校友会webサイト <http://www.asu-mate.com>まで)

平成 22 年度校友会 役員・常任役員

常任役員

会長……………(新)水野広大(第12期生)
 副会長……………(新)嘉森大介(第12期生)
 ……(新)森谷 誠(第9期生)
 ……門井由佳(第1期生)
 書記……………(新)菊池多江子(第14期生)
 会計……………(新)渡瀬伸行(第3期生)
 会計監事……………(新)宇佐美 良太(第3期生)
 ……森本達也(第1期生)
 幹事長……………(新)金刺健太(第10期生)
 幹事……………(新)植松 徹(第15期生)
 ……(新)林 享(第12期生)
 ……(新)河合杏子(第13期生)
 ……(新)大西真由美(第14期生)
 ……(新)榎本 晋(第11期生)
 ……(新)近藤貴樹(第15期生)
 相談役……………(新)井原 勇(第2期生)
 参与……………(新)三岡早苗(第13期生)
 ……(新)榎原 翔(第15期生)
 ……村井昭夫(第10期生)
 ……谷村 麗(第7期生)

他正会員

第2期生……………菊川岳浩
 第3期生……………檀 正宏・関 辰昭
 第4期生……………浅野和寛・白石 英
 第6期生……………中村領介
 第7期生……………堀 洋嘉
 第8期生……………前田和寿
 第9期生……………清水貴信・杉原亘一
 第13期生……………内藤 萌

特別会員

理事長(オブザーバー)……………小倉紀彦 先生
 学長……………小川英明 先生
 研究科長……………小川英明 先生
 造形学部長……………石川 清 先生
 経営学部長……………大濱慶和 先生
 建築学科長……………石川 清 先生
 デザイン学科長……………佐々木尚孝 先生
 総合経営学科長……………吉田 修 先生
 事務局長……………木藤新吾 先生
 学生委員会委員長……………築瀬 歩 先生
 教務学生課長……………原 知之 先生
 教務学生課主任……………鈴木利充 先生
 校友会顧問……………後藤浩史 先生
 校友会組織
 広報委員会……………門井由佳
 企画委員会……………(新)金刺健太・森谷 誠
 情報委員会……………廣瀬伸行・(新)宇佐美 良太
 事務委員会……………廣瀬伸行(名簿管理・会計管理)
 同窓会委員会……………村井昭夫

愛知産業大学校友会 育英・奨学金の概要

対 象: 愛知産業大学学生で、成績優秀、品行方正にして、かつ経済的事柄のために就学困難と認められる者に対して、奨学金を貸与(無利子)します。

定 員: 年間2名

貸与金額: 50,000円(月額)

採用条件: 対象条件に該当する者で、各学科長の推薦を受けた者。原則、日本学生支援機構奨学金を受けていない者。

3・4年生を対象とする。(応募多数の場合は4年生を優先する)連帯保証人を必要とする。

選考方法: 奨学金の決定は、提出された奨学金願書に基づき、審査委員会で審議し決定する。

返済方法: 原則、卒業後2年以上とする。(無利子)

ただし、大学院等への進学者については、返済を猶予する。